

## 常願寺川第一発電所の改修に伴う出力変更について

平成26年12月17日  
北陸電力株式会社

当社は、常願寺川第一発電所（富山県富山市中滝）の設備改修に伴う性能確認試験の結果、発電所出力を300キロワット増加させたことから、電気事業法第9条第2項の規定<sup>※1</sup>に基づき、本日（12月17日）、「電気工作物変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ届出しましたので、お知らせします。

### [発電所出力の概要]

- ・常願寺川第一発電所 出力 11,700キロワット（300キロワット増）

当社は、水力発電電力量の拡大に取り組んでおり、これまで、2020年度までに発電電力量8千万キロワットアワー／年程度の拡大（2007年度対比）を目標に進めてまいりましたが、既存設備の改修等の取組みをさらに拡大し、1億キロワットアワー／年の拡大を新たな目標として取り組むことといたしました。（平成26年3月27日お知らせ済）

このたび、常願寺川水系の常願寺川第一発電所において、水車・発電機の設備改修に伴う性能確認試験により、発電所出力を合計300キロワット増加できることを確認したことから、出力を変更いたしました。

この発電所出力の増加により、発電電力量は年間約130万キロワットアワー（一般家庭約360世帯の年間使用電力量に相当）増加し、年間約800トンのCO<sub>2</sub>排出量削減効果<sup>※2</sup>が期待できます。

当社は、今後とも再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以 上

別紙：「常願寺川第一発電所の概要」

※1 電気事業法第9条第2項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後(事後)に経済産業省へ届出なければならない。

※2 当社2013年度調整後CO<sub>2</sub>排出原単位を使用して試算

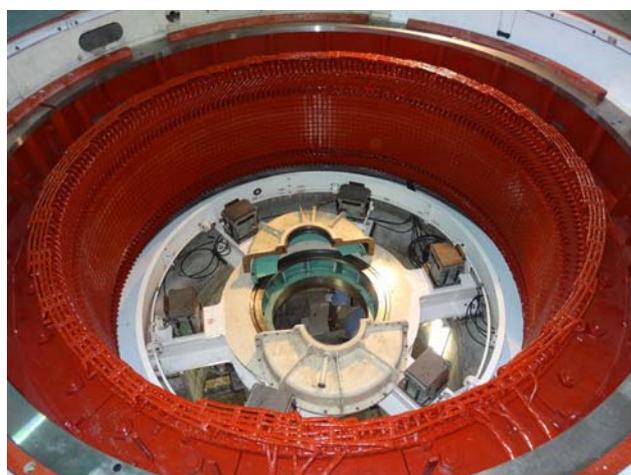
## 常願寺川第一発電所の概要



常願寺川第一発電所 本館



水車ランナ



発電機固定子

	発電所諸元
運転開始年月	昭和20年2月
水車型式	立軸単輪単流渦巻フランス水車
発電機型式	立軸三相交流同期発電機
主機台数	2台
発電所出力	11,700kW(300kW増)
増分発電電力量	約130万kWh/年